

EXTRAシリーズ

吹抜窓ユニット

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。



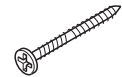
施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

性能表示に関するお問い合わせ	
製造者	阿部興業株式会社
問い合わせ先	<a href="http://www.abekogyo.co.jp">http://www.abekogyo.co.jp</a>
ロットナンバー	梱包及び製品本体に記載

部品構成

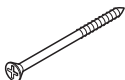
	部品名	数量
枠	戸当たり	2
	丁番	4
	マグネットキャッチ	1
	アームストッパー	2
	組立てビス	8
	躯体取付ビス	8
	RD調整ビス	4
扉	ハンドル	2
	ビスキャップ	4



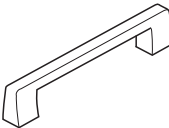
RD調整ビス  
4.5×47



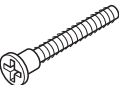
ビスキャップ



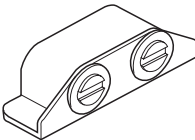
躯体取付ビス  
皿4.2×62



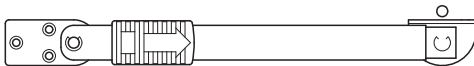
ハンドル



組立てビス  
10×50

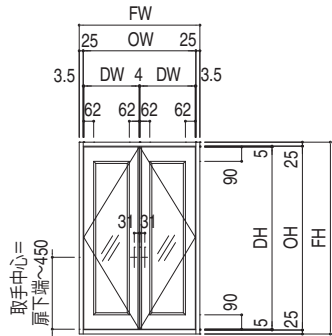


マグネットキャッチ

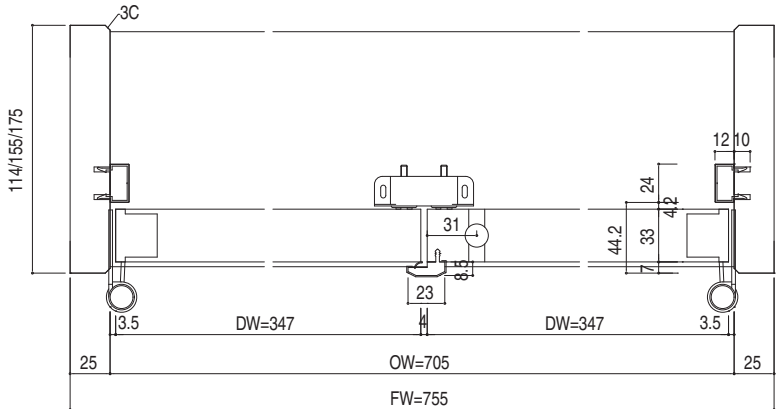


アームストッパー

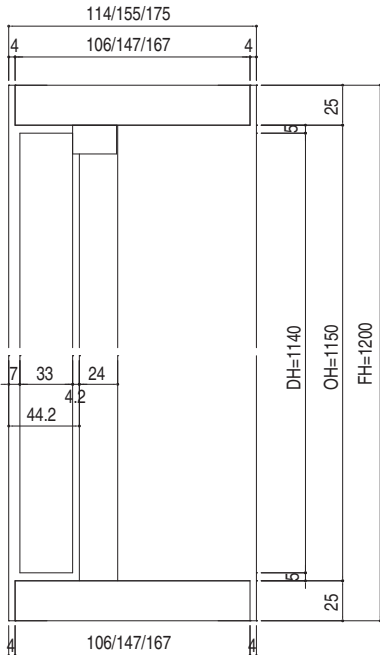
納まり図



姿 図



横断面図



縦断面図

施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

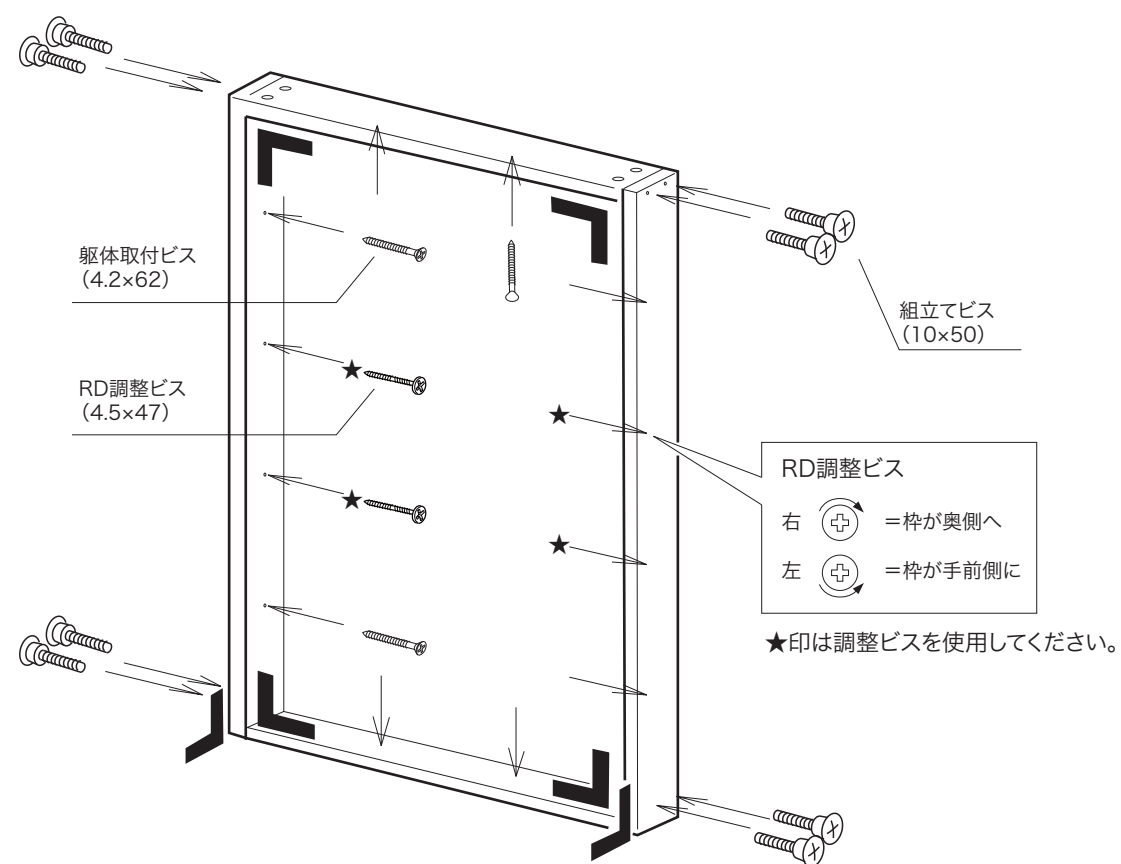
- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
  - ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
  - ◆ネジのゆるみや枠のガタツキがないか確認してください。
  - ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- ※取付けが完了しましたら、扉が他の現場工事によって破損しないように「養生マット」をご利用ください。  
※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引き取っていただくようご協力をお願いいたします。

＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れをおとし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

取付け順

1. 枠の組立て／取付け



- ①付属のビスで枠を組み立ててください。
- ②躯体取付ビスとRD調整ビスを使って、枠を躯体に固定してください。

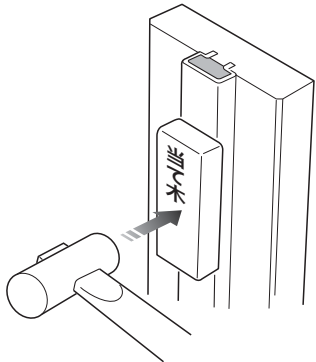
**△ ご注意 △**  
垂直・水平を必ず確認してください。

- ③RD調整ビスで縦枠の建付けを調整してください。

RD調整ビスの使い方

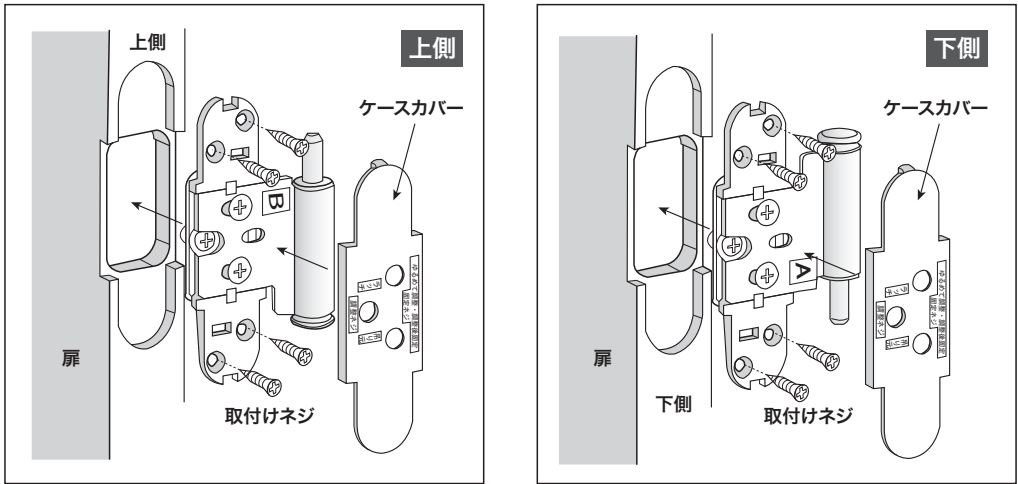
- ・RD調整ビスは、枠の固定と調整を兼用するビスです。
- ・RD調整ビスで、縦枠の下穴より躯体に取り付けてください。(プラスドライバー使用)
- ・下げ振りなどで確認しながら、プラスドライバーでビスを回して、建て付けを調整してください。

- ④枠の2本の溝に接着剤を入れ、当て木などを添えて戸当たりを打ち込みます。

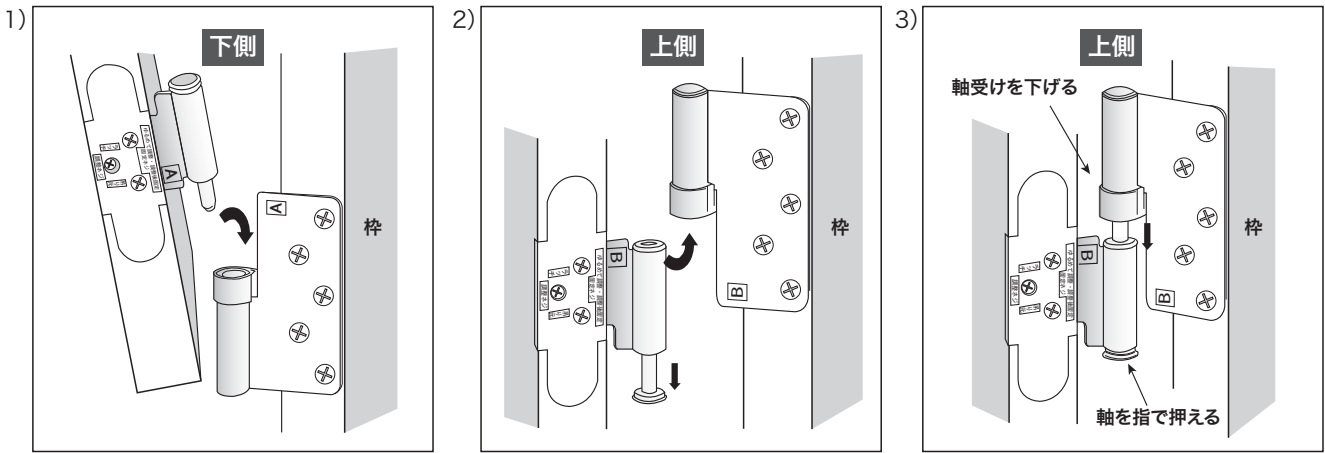


2. 扉の取付け

- ①枠丁番と同じ記号(A／B)の丁番を軸の向きに注意し取り付けてください。(図は左吊り扉)

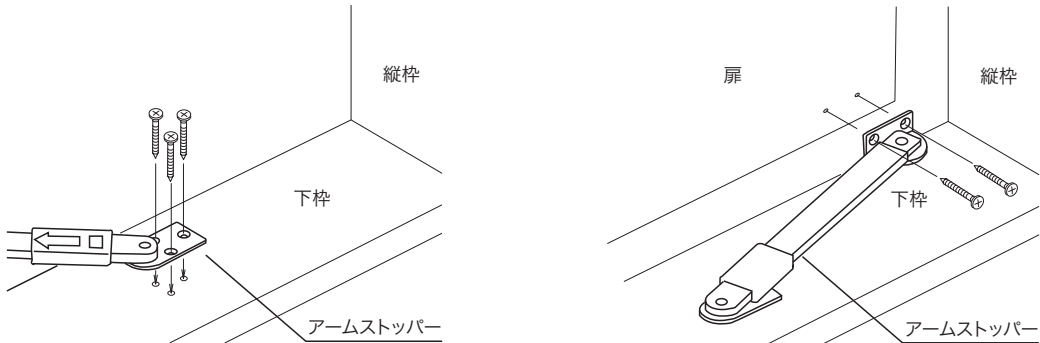


- ②下丁番を枠側に乗せた後、上丁番の軸を引っ張り枠側丁番に取り付けます。取り付け後樹脂性の軸受けを下げて完成です。(図は左吊り扉)

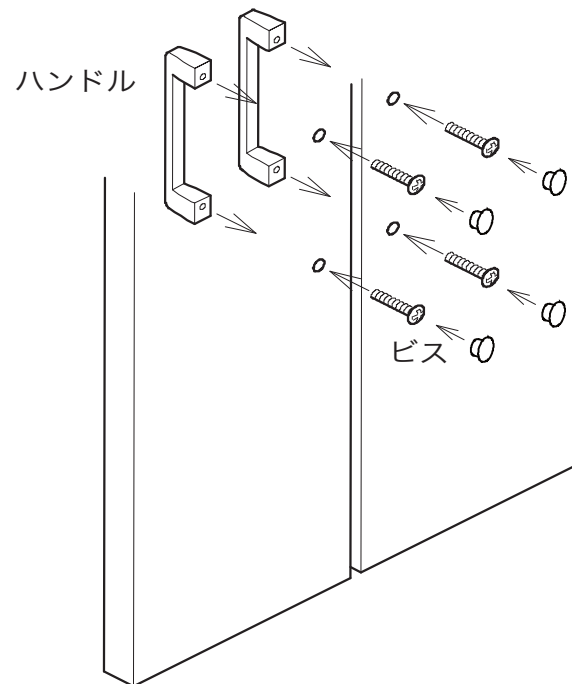


- ③アームストッパーを下枠に取り付けた後、扉の開角度を決定し扉側を取り付けてください。

**△ ご注意 △**  
落下事故を防ぐため扉の開角度は90度以内にしてください。



### 3. 部品の取り付け



①ハンドルを取り付けた後、ビス側にビスキャップを取り付けてください。

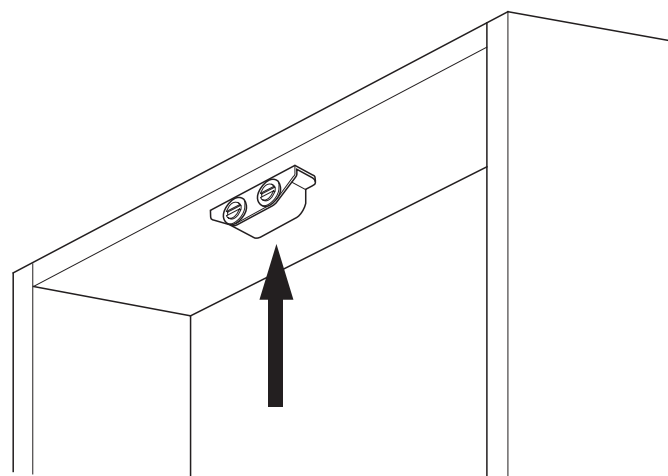
⚠ ご注意 ⚠

ハンドル取り付けの向きに注意してください。

②扉の位置を調整しマグネットキャッチを上枠に取り付けてください。

⚠ ご注意 ⚠

部品取り付けの向きに注意してください。



### 4. 扉の調整方法

調整は必ず手回しドライバーにて行ってください。

#### 上下調整

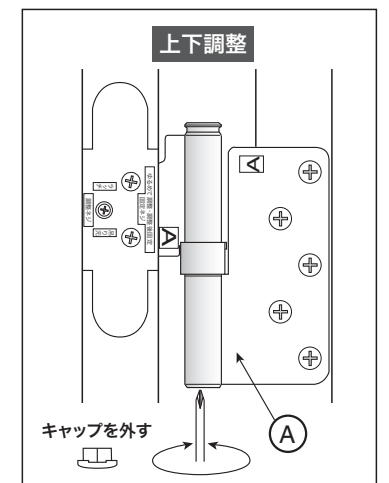
出荷時より上+5mm

- 1) 扉下側の枠側プレートのキャップを外します。
- 2) プラスドライバーで調整します。

上方向 … 時計方向に回してください (A)

下方向 … 反時計方向に回してください (A)

- 3) 調整が終わったら上側の丁番の軸受けを下げます。
- 4) 外したキャップを取付けます。



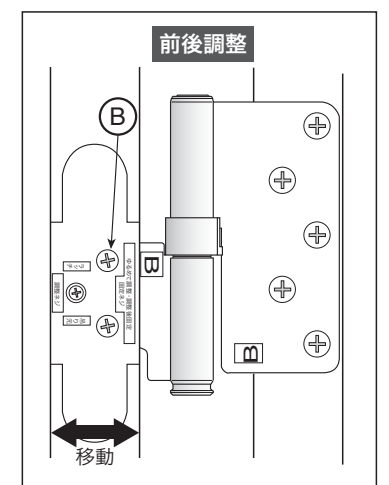
#### 前後調整

出荷時より前後±1.5mm

※上側の丁番から調整します

- 1) 扉を手で押さえ、上側の丁番固定ネジBを緩め扉を移動し、再び固定ネジBを締め付けます。
- 2) 次に下側の丁番も同様に調整します。

(B) → 扉の移動 → (B)



#### 左右調整

出荷時より左右±2.0mm

ラッチ方向へ移動 ※ 上側の丁番から調整します。

- 1) 扉を手で押さえ固定ネジBを緩め調整ネジCを調整し再び固定ネジを緩めます。

- 2) 次に下側の丁番も同様に調整します。

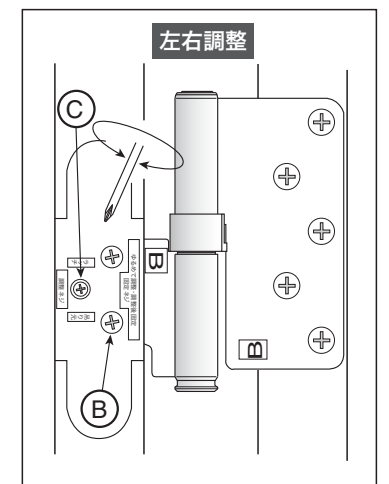
(B) → (C) → (B)

吊元方向へ移動 ※上側の丁番から調整します。

- 1) 扉を手で押さえ固定ネジBを緩め調整ネジCを調整し再び固定ネジを締めます。

- 2) 次に下側の丁番も同様に調整します。

(B) → (C) → (B)



#### 戸先の前後調整

- マグネットキャッチのマグネット部をマイナスドライバーで回し、マグネットが前後に移動することで、戸先の前後調整ができます。

